

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントの実施結果について

1 意見募集期間

令和5年5月17日（水）から同年6月16日（金）まで

2 意見募集の周知方法

広報はだの5月15日号及び市ホームページ、市LINE、電子申請システム

3 計画案の公表方法

- (1) 市ホームページへの掲載
- (2) 公民館、図書館及び駅連絡所における閲覧
- (3) 本庁舎行政情報閲覧コーナーにおける閲覧
- (4) はだの魅力づくり推進課における閲覧

4 意見提出方法

郵送、FAX、電子メール、電子申請及び持参の方法による

5 提出された意見の内容及びその取扱い等

内容分類	件数	意見への対応区分（※）				
		A	B	C	D	E
はじめに	1			1		
第1章 計画の策定に当たって	3	1	1		1	
第2章 ヤビツ峠・蓑毛周辺の概要	15	11	1	1	1	1
第3章 ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画	41	2	16	18		5
第4章 計画を実現するために						
その他全般	13			6	1	6
計	73	14	18	26	3	12

※ 意見への対応区分

- A：意見等の趣旨等を計画に反映したもの
- B：意見等の趣旨等は既に計画に反映されていると考えるもの
- C：今後の取組みにおいて参考とさせていただくもの
- D：計画に反映できないもの
- E：その他（感想、質問等）

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
1	はじめに	2ページからの「はじめに」の物語について、短いアニメや静止画をつなげた動画などで表現することで、より内容が伝わりやすいと考える。	C	いただいた御意見は、今後の参考とさせていただきます。
2	第1章	持続可能なまちづくりを踏まえた計画であることがわかるよう、7ページの計画の位置付けに、SDGsについても記載した方がよい。	A	いただいた御意見を参考に、文言を追加しました。
3	第1章	(9頁/計画の対象エリア) 今回の計画の対象エリアは分かりましたが、参考として「表丹沢西エリア」と「表丹沢中央エリア」も図示した方がよいと思います。	D	表丹沢魅力づくり構想に示す、「表丹沢東」、「表丹沢中央」、「表丹沢西」のエリアを図示することを検討しましたが、対象エリアが見つらなくなるため、現行のままの表記とします。
4	第1章	表丹沢野外活動センターや田原ふるさと公園、宝蓮寺など、周辺施設等と連携して、取り組んでいただきたい。	B	計画案9ページに示した計画の対象エリア内の施設等に加え、エリア外の施設等や隣接する市町村などとも連携を図りながら計画を推進してまいります。
5	第2章	(10頁/ヤビツ峠周辺の特徴) 県道701号も図示した方がよいと思います。昨年の12月15日にテレビ東京で「有吉の世界同時中継～世界と日本のナゾうまグルメ&神奈川の幻の県道SP～」で紹介されているので、地元からは多少の注目度はあると思います。県道701号は伊勢原の大山付近まで繋がっている道路なので、より広域観光を示せるとと思います。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。
6	第2章	(10頁/ヤビツ峠周辺の特徴) 秦野名水スポットを図示した方が、よいと思います。	A	新たに「葛葉の泉」を図示しました。なお、「護摩屋敷の水」、「春獄湧水」は既に図示しています。
7	第2章	(10頁/ヤビツ峠周辺の特徴) 「諸戸山林のスギ・ヒノキ林」や「龍口入のスギ林と自然観察の森」を図示した方が、よいと思います。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。
8	第2章	(10頁/ヤビツ峠周辺の特徴) 「小蓑毛の大鳥居」を図示した方がよいと思います。	A	いただいた御意見のとおり反映しました。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
9	第2章	(10頁/ヤビツ峠周辺の特徴) 「春岳沢」を示した方が良いと思います。	D	春岳沢を含め、河川を図示することを検討しましたが、マップが見つらなくなるため、現行のままの表記とします。
10	第2章	(12頁/豊かな自然環境) 「金目川などを背景とした里地里山」とあり、里地里山の定義が分かりませんが、川は里地里山に関係あるのでしょうか。一般的に里地里山というと田畑や山林をイメージします。	E	里地里山は、集落を取り巻く農地、ため池、二次林と人工林、草原、水路などで構成される地域です。里地里山の景観は、自然的・社会的条件に応じて地域により多様ですが、蓑毛地域における里地里山の景観の象徴として「金目川などを背景とした」という表現を使用しています。
11	第2章	(13頁/大パノラマの雄大な眺望～) 本文内には「淡薄墨桜」と記載されており、写真下には「淡墨桜」と記載されています。さらに、10頁の図では「薄墨桜」とも記載されていますが、どれが正しいのでしょうか。	A	10ページの図及び13ページ本文を「淡墨桜」に修正しました。
12	第2章	(14頁/ヤビツ峠のヒルクライム) 「メッカ」の意味がわかりません。	A	ある一定の目的や意思を持った多数の人が集まる場所を意味する言葉として表記しました。より分かりやすい表記に修正しました。
13	第2章	(14頁/ヤビツ峠のヒルクライム) 自転車競技の場としての利用が進んでいると記載されていますが、その割には直近の開催が5年前ですので、過剰な記載内容だと思います。	A	いただいた御意見を参考に、文言を修正しました。
14	第2章	(15頁/蓑毛周辺のハイキングコース) 紹介されているハイキングコース以外に、秦野から伊勢原まで続く「大山古道」もありますので記載した方が良いと思います。	A	いただいた御意見を参考に、文言を追加しました。
15	第2章	(16頁/小蓑毛の大鳥居) 秦野市役所のホームページでは、「小蓑毛の鳥居」で紹介されていますが、どちらが正しいのでしょうか。	A	「小蓑毛の鳥居」に修正しました。
16	第2章	(18頁/コト消費の市場拡大) 何故、平成29年版消費者白書を使っているのでしょうか。コロナ禍を考慮したのであれば令和元年版を、コロナ禍を考えなくても良いなら、令和4年版を使えば良いと思います。	A	いただいた御意見を参考に、文言を追加しました。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
17	第2章	(24頁/ヤビツ峠・蓑毛周辺の課題) どんなことが課題なのか、文章の意味は分かりますが、イメージがしづらいです。折角、今までの頁では写真や図を使っているのに、この項目こそ、写真や図を効果的に使用した方が良くと思います。	C	いただいた御意見は、今後見直しを図る際などに参考とさせていただきます。
18	第2章	(24頁/ヤビツ峠・蓑毛周辺の課題) コト消費の拠点やコンテンツの開発についても記載した方が良くと思います。これまでの頁で、ゴルフ場と商業施設と温浴施設が評価対象施設となったことから観光客数や消費額が急増したと記載されていましたが、今回の計画エリアには、どれもほぼないので、この課題は記載すべきです。	B	計画案24ページのア及びイに示すとおり、体験コンテンツの開発や体験コンテンツを生かすための滞在拠点に関する課題を記載しております。
19	第2章	(24頁/ヤビツ峠・蓑毛周辺の課題) 「県道70号は道幅が狭い」と記載されていますが、道幅の広い狭いの基準が分かりません。現在でも車の行き違いは可能であり、自転車も左側通行を守っており、今のままでも特段問題ないように思います。又、「自転車などの通行が増加している」と記載されていますが、それであればその様子分かる交通量などのデータも20頁からの「本市の観光動向」に掲載すべきだと思います。	A	県道70号は、特に蓑毛バス停付近からヤビツ峠バス停までの区間において、車のすれ違いに支障がある道幅が狭い区間があります。また、県道70号の自転車などの交通量を対象にした統計的なデータはないため、いただいた意見を踏まえ、文言を修正しました。
20	第3章	37ページ、施策の見方のうち、実施計画の項目の「⇒」について、進行管理（PDCA）を考えると、「継続して事業を実施する年度」に加え、「事業の改善・見直し」という文言を追加した方が良く考える。	A	いただいた御意見を参考に、文言を追加しました。
21	第3章	江戸時代に流行した大山詣や、御師の里として栄えた蓑毛地域の歴史的な背景を踏まえ、原点回帰の視点を持って施策に取り組んでいただきたい。	B	計画案34ページの計画のコンセプトで示すとおり、ヤビツ峠・蓑毛周辺地域が持つ歴史文化資源の保全・再生とそれにふさわしい活用といった視点を持って施策に取り組んでまいります。また、計画案38ページに示すとおり、歴史文化資源を活用した学習型コンテンツの造成を通じて、地域内外の方が、歴史文化資源に触れ、学び、地域に愛着を持つことができるよう施策に取り組んでまいります。
22	第3章	日常生活で五感を使わないことが多い中、ヤビツ峠・蓑毛周辺の自然を活用して、五感を研ぎ澄ませてもらい、元気になってもらう取組は良いと考える。森林セラピーの取組を充実していただきたい。	B	計画案38ページに示すとおり、森林セラピーやリトリートなどのウェルネスをテーマにしたコンテンツの充実を図ってまいります。
23	第3章	魅力向上を図ることで、地域経済のPDCAが回るように取り組んでいただきたい。	B	計画案38ページから40ページに掲げた滞在型コンテンツの造成や、特産品などの開発といった新たなサービスの開発等に取り組むことで、観光消費額や交流人口の増加につなげるなど、地域経済のPDCAが回るよう民間事業者等と連携して取り組んでまいります。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
24	第3章	文化の伝承や散策路の整備、菜の花台からの景観の改善など、夢物語で終わらないようにしっかり取り組んでいただきたい。	B	計画案38ページに示すとおり、歴史文化資源などの学習型コンテンツの造成を通じて、文化の伝承や、地域への理解や愛着の醸成につなげます。また、41ページ及び42ページ、44ページに示すとおり、蓑毛自然観察の森の散策路や菩提方面から菜の花台園地への散策路の整備、菜の花台園地からの眺望の改善に向け、取り組んでまいります。
25	第3章	(38頁～/施策1) 施策や取り組み内容が滞在型コンテンツの造成に関わる内容になっているのに、数値目標の指標が新たな滞在型コンテンツの参加者数となっており、施策と指標の方向性が一致していません。せめて、新たなコンテンツをどの程度創って、その上で参加者数を増やすのか示さないと違和感があります。	C	新たなコンテンツの造成数や具体的な内容、1回あたりの参加人数、実施回数などは、実施主体なる団体等と調整しながら、数値目標の実現に向け検討してまいります。
26	第3章	林道の活用を進め、使う人が増えることで、安全面などで相互点検にもなると思う。安全対策をしたうえで活用を進めていただきたい。	B	計画案39ページに示すとおり、通行者の安全確保を最優先に、林道を活用したイベントの充実に取り組んでまいります。
27	第3章	(39頁/施策2) 林道における通行者の安全確保の対策内容を明確にした方が良くと思います。（土砂崩れ対策など）	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の取組を進める中で、具体的に検討してまいります。
28	第3章	リピーターを増やすためには、自然や歴史文化に触れる体験だけでなく、食を組み合わせた体験が、必要であると考えため、そのような視点を踏まえた取組を進めていただきたい。	B	計画案40ページに示すとおり、特産品や食コンテンツの開発に取り組むことで、来訪者の満足度の向上やリピーターの増加につながるよう取り組んでまいります。
29	第3章	観光客の滞在時間を延ばす施策が必要であると考え。例えば、農家の協力を得て、農家を回りながらスローフードを楽しむ環境を整えるなど、滞在環境の魅力向上を図ることで、通過地点にならないよう取り組んでいただきたい。	B	計画案40ページ及び45ページに示すとおり、食コンテンツの開発や農家レストラン等の地域の新たな拠点づくりを促進するなど、滞在環境の魅力向上につなげてまいります。いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
30	第3章	旧芦川家住宅主屋（緑水庵）について、国登録有形文化財としての趣を生かす環境整備や維持管理に努めていただきたい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
31	第3章	緑水庵をコワーキングスペースとするなら、机と椅子の準備が必要です。玄関の三和土には過去の歴史が分かるものがありますが、そこにコワーキングスペースを綺麗に整備した方がいいと思います。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
32	第3章	(41頁/施策1) 2頁からのイメージストーリーでも思いましたが、緑水庵をテレワーク用のコワーキングスペースとしても活用を進めるのであれば、縁側では仕事がしづらいです。市役所職員も机があって椅子があって仕事が出来ていると思います。今の時代、仕事をする事に場所を選ばないと言いつつ、最低限必要な備品はあります。それを整えない限り、コワーキングスペースとして活用される事は難しいと思います。又、コワーキングスペースとして活用するに当たって、市役所やワークショップの人達は、緑水庵をどういう施設にしたいのか、よく分かりません。風光明媚な外観の緑水庵を観光施設としたいのか、コワーキングスペースを整えて一般供用施設としたいのでしょうか。緑水庵の特性上、あの場所で仕事をしたいと思う方がどのくらいいるのか分からないので、今のままだと、緑水庵の主な利用ターゲット層が定まっていなくて、施設整備も中途半端になりそうです。それに伴って、Wi-Fiの整備も必要かどうか、改めて考える必要があると思います。	C	関連計画に示した「緑水庵・蓑毛自然観察の森活用指針」では、4つの指針（①地域住民が気軽に利用できる居場所や来訪者の休憩スペースとしての活用、②自然に囲まれたコワーキングスペースなどの場としての活用、③展示資料の整理、④緑水庵を拠点として関連イベントとの連携や周辺施設等を活用したイベントの実施）を掲げ、緑水庵が、地域活動の拠点として魅力的な施設となるための取組を進めていきます。いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
33	第3章	(全般共通) 24頁の課題として、トイレの老朽化問題がありました。緑水庵も今後核となる地域資源にするのであれば、今の時代に合ったバリアフリートイレなどへの改築の検討をお願いします。	A	バリアフリーに対応したトイレを設置していきます。いただいた御意見を踏まえ、41ページに文言を追加しました。
34	第3章	(41頁/施策1) 緑水庵の駐車場整備について記載されていますが、一方で24頁に課題として、ヤビツ峠の駐車可能台数が少ないとされているのに、ヤビツ峠の駐車場整備について記載しないのは何故でしょうか。ヤビツ峠周辺には、まだ未活用の平場があるように思います。	E	ヤビツ峠周辺は、駐車場に適した平らな土地が限られているため、現時点では、新たな駐車場の整備は難しい状況です。
35	第3章	緑水庵だけではなく、ヤビツ峠付近の駐車場の整備も必要だと思いますが、何故それが出来ない旨の発言が関係者からあったのかわかりません。レストハウスも出来て、さらなる集客を望むのであれば、駐車場の拡幅の検討も必要です。それが出来なければ、今からわざわざ道路の待避所を設ける必要はあるのでしょうか。税金の無駄遣いな気がします。	E	ヤビツ峠周辺は、駐車場に適した平らな土地が限られているため、現時点では、駐車場の拡充は難しい状況です。そのため、計画対象エリア全体で、県や民間事業者等と検討しながら駐車場の確保、道路環境の充実、交通ネットワークの充実に取り組み、観光客等の利便性の向上や安全性の確保を図ってまいります。
36	第3章	緑水庵だけではなくヤビツ峠の駐車場も拡大するべきだと思います。ヤビツ峠レストハウスを整備して観光客を誘致しているにも関わらず、駐車場の拡幅予定がないのは解せません。それなのに道路を広げたり待避所を設けたりするのは、県道というくらいですから、神奈川県が行うのでしょうか？民間企業が広げてくれるならまだしも、神奈川県が行うなら税金を使う事になると思うので、ただ単に道路を広げるだけなら、そこに税金を使ってほしくないです。それなら、他の県道の工事とかに税金を使って下さい。	E	ヤビツ峠周辺は、駐車場に適した平らな土地が限られているため、現時点では、駐車場の拡充は難しい状況です。そのため、計画対象エリア全体で、県や民間事業者等と検討しながら駐車場の確保、道路環境の充実、交通ネットワークの充実に取り組み、観光客等の利便性の向上や安全性の確保を図ってまいります。

ヤビツ峠・養毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
37	第3章	(41頁/施策1) ヤビツ峠の駐車場の整備ができないのであれば、わざわざ税金を使って道路を広げる意味があるのでしょうか。これから観光客が増えてくることを想定して、道路を広げる必要があると考えるならば、道路を広げて交通量が増えただけの車を受け入れる駐車場などの整備が必要です。観光客が増えるから駐車場を広げるべきで、駐車場を広げた分、道路を広げるなら分かりますが、もし、今の通行量のまま道路を広げることを考えていれば、今のままでも車は走れているので、税金を使う必要はないと思います。他の所に税金を使うべきです。	E	計画対象エリア全体で、県や民間事業者等と検討しながら駐車場の確保、道路環境の充実、交通ネットワークの充実に取り組み、観光客等の利便性の向上や安全性の確保を図ってまいります。
38	第3章	(41頁/施策1) 県道70号沿いは電波が通らない事でも有名です。観光情報を観光客がSNSなどで発信してもらう為には、手軽さと即時性が必要であれば、緑水庵だけではなくて、通信事業者とも連携して、道路周辺の通信設備の整備を進める事も必要だと思えます。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、通信事業者との連携を検討してまいります。
39	第3章	サイクリストのためのサービスやコミュニティの拠点の充実に取り組んでいただきたい。また、駅などのポイントになるところに情報発信拠点を整備するなど、効果的な情報発信に取り組んでいただきたい。	C	サイクリストのためのサービスの充実の一つとして、計画案42ページに示すとおり、サイクルラックを公共施設等へ設置します。その他につきましては、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
40	第3章	ヤビツ峠の公衆トイレは日によって非常に臭いことがある。また来たいと思っていただけるようなトイレに改善していただきたい。また、ヤマビル対策をしっかりしていただきたい。	B	計画案43ページに示すとおり、管理者である神奈川県とともに快適なトイレ環境の早期実現に向け、検討を進めてまいります。また、計画案45ページに示すとおり、里地里山の環境整備等を通じて、鳥獣被害防止と併せて、ヤマビルの生息域の拡大防止にもつなげてまいります。
41	第3章	ヤビツ峠のトイレは、薄暗く、怖さを感じたり、臭い問題があったりなど、女性目線ではとても使いたいと思えないし、何年も状況が改善されていない。トイレ環境の改善に当たっては、建て替えを前提に検討していただきたい。	B	計画案43ページに示すとおり、管理者である神奈川県とともに快適なトイレ環境の早期実現に向け、検討を進めてまいります。
42	第3章	ヤビツ峠バス停横の公衆トイレが、臭く、汚かったため、二度と行きたくないという横浜からの女性の観光客の声を以前いただいたことがある。また、訪れたいと思っていただけるようなトイレ環境の整備を検討していただきたい。	B	計画案43ページに示すとおり、管理者である神奈川県とともに快適なトイレ環境の早期実現に向け、検討を進めてまいります。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
43	第3章	トイレ整備についての記載がありましたが要所要所、数ヶ所の設置を検討願いたい。また設置後、清潔さを保つための将来に渡る経費計上も必要でしょう。バイオトイレ等も視野に入れると良いのではないのでしょうか。 悪い例ですが水無川上流の作治小屋、戸沢山荘周辺は初心者含め、多くの登山者が利用する魅力的なルートでありながら清潔なトイレが無いことが暫し話題にあがり、リピーターが増えない要因となっている様です。(1度戸沢山荘横のトイレに行きましたが、男の私も2度と入りたくありません。)女性客増加、呼び込みは必須の要件とされますのでトイレ整備には重点を置いて計画立案願いたい。(出来れば戸沢山荘周辺もお願いします(笑))	C	計画対象エリア内には、蓑毛バス停付近、菜の花台園地、ヤビツ峠バス停付近、寺山富士見橋付近、三ノ塔山頂、大山山頂、葛葉の泉、緑水庵に公衆便所が設置されているなど、他の地域と比較して多くのトイレが設置されているため、現時点では、新たな場所へのトイレの設置は考えておりません。トイレの清潔さを保つことは、観光客の増加につながると思いますので、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
44	第3章	菜の花台の眺望の改善は、一般の方の参加型で整備するなど、行政だけでなく、民間と協力して実施していただきたい。また、計画策定後も地元住民や関係事業者などの様々な意見を聞きながら事業に取り組んでいただきたい。	C	計画案44ページに示すとおり、菜の花台の眺望の改善に取り組むうえで、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
45	第3章	(45頁/施策4) これに限った事ではありませんが、地域住民も里地里山ボランティア団体も、高齢化の影響が確実にあると思います。そのような中で、どのように事業を推進していけば良いか、抜本的な解決策が必要です。	E	高齢化の影響による担い手不足は課題であると考えます。51ページの施策3「地域住民や外部人材を巻き込む仕組みづくり」などに取り組み、関係人口の増加を図ることで、課題解決につなげてまいります。
46	第3章	46ページのレンタサイクルの検討について、移動手段とアクティビティとしての利用が考えられる。複数のコースを設けて、家族連れで楽しめるように工夫するなど、アクティビティとして楽しめるよう検討していただきたい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
47	第3章	蓑毛より先のヤビツ峠側は、バスが少ないなど、交通アクセスが不便な地域である。気軽に行けるように、交通利便性を改善していただきたい。	B	計画案46ページ及び47ページに示すとおり、レンタサイクルや周遊型交通サービス等について、民間事業者と連携して検討し、交通利便性の改善につなげてまいります。
48	第3章	(48頁/施策3) 待避所について、わざわざ税金を入れて整備する必要性が感じられません。全時期全時間帯を通してそこまで交通量が多いような道路ではないと思うし、一部区間は道路幅もすれ違えるほど広いからです。だから、例えば、道路幅が狭い場所や広い場所の案内標識を設置するだけで十分だと思います。又、自転車ナビマークについても、左側通行が原則となっているこの世の中で、あの狭い道路の脇にわざわざ整備する必要性が感じられません。県道70号には白線も示されており、サイクリストもそれに従って走行しています。だから、例えば、左側通行を促す案内標識や観光施設までの凡その距離の案内標識の設置をするだけで十分だと思います。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。費用対効果の高い事業となるよう、検討してまいります。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
49	第3章	(48頁/施策3) 待避所や自転車ナビマークよりも、ガードレールの追加設置や速度が出やすい下り坂には、ガタガタ揺れる舗装などの減速対策をする方が良いと思います。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます、費用対効果の高い事業となるよう、検討してまいります。
50	第3章	表丹沢の自然や歴史文化、護摩屋敷などの秦野名水のおいしさなど、魅力をしっかり発信していただきたい。また、魅力を十分に伝えられる有料のガイドを育成していただきたい。	B	計画案50ページ及び52ページに示すとおり、ガイド人材の養成講座を実施するとともに、多様な地域資源の魅力や観光情報等の効果的な発信に取り組んでまいります。
51	第3章	ガイド人材の育成について、長野県信濃町の先進事例を参考にするなど、秦野市独自のガイドの認定制度の創設を検討していただきたい。	B	計画案50ページに示すとおり、先進事例を参考にしながら、ガイド人材の養成講座を実施するとともに、ガイドの認定制度の創設に取り組んでまいります。
52	第3章	大山を核として、伊勢原市など近隣自治体との広域連携を図りながら施策に取り組んでいただきたい。	B	計画案52ページで示すとおり、伊勢原市や厚木市、清川村等の近隣自治体や神奈川県などで組織している丹沢大山観光キャンペーン推進協議会等の団体と連携するなど、大山を核として広域連携を図りながら施策に取り組んでまいります。
53	第3章	情報発信の充実について、名古屋の交差点などの人の流れがある場所に情報看板を設置したり、駅前などに表丹沢の情報発信をするワンストップの場所を整備したりするなど、来訪者の利便性向上につながる効果的な情報発信に取り組んでいただきたい。	C	計画案52ページに示すとおり、観光情報の充実を図るうえで、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
54	第3章	(52頁/施策1) 観光情報等の充実として取り組み内容が記載されていますが、取り組みが弱いと思います。以前から思っていたのですが、秦野市は情報発信の仕方が上手ではありません。ここでもパンフレットを作成するとなっていますが、それをどういった機会を活用するかどうかです。イベントの開催も秦野市内でやるのではなく、他地域でPRする事で知ってもらえるのではないのでしょうか？秦野市の動画も拝見しましたが、目新しさが全くありません。今ではドローンや360度カメラなどの機器もあるので、今の時代にあった広報を進めるべきです。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
55	第3章	(53頁/施策2) 啓発イベントの回数が年3回で推移していますが、何故これは推移なのでしょう。又、これではイベントを開催する事が目的になっています。イベントを催しても、その参加者が少なければ意味がないと思いますので、せめて、イベント回数と参加者数を指標にするべきだと思います。	C	より効果的な啓発イベントとなるよう、毎年、取組内容の改善を図りながら、継続して実施することを目標としています。いただいた御意見は、今後見直しの際などの参考とさせていただきます。

ヤビツ峠・養毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
56	第3章	(53頁/施策2) 不法投棄のごみの量や交通事故件数も指標にした方がいいと思います。	C	いただいた御意見は、今後見直しの際などの参考とさせていただきます。
57	第3章	登山道などを外れる登山者やトレイルランナーが散見されるので、マナー啓発に取り組んでいただきたい。	B	計画案53ページに示すとおり、国定公園を楽しく利用するためのマナー（登山道はずれない等）の効果的な周知・啓発活動に神奈川県等と連携しながら取り組んでまいります。
58	第3章	事故防止キャンペーンは正直やっているだけ感が否めない。具体的な事故件数を目標値にするべき。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
59	第3章	明確な数値目標を設けた方が分かりやすいです。どのくらいの観光客数を考えているか示してほしいです。	B	計画案第3章の個別施策で示すとおり、具体的な数値目標を設けています。年間観光客数の数値目標は、計画対象エリアのみを対象に設けておりませんが、上位計画の総合計画において、秦野市全体として令和7年において465.2万人（新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度の実績値447.2万人を令和5年度まで据え置き、令和6年及び令和7年は、前年から2%増加の数値）を目標としています。
60	第3章	個別施策について、優先度を把握しながら進めていただきたい。	C	いただいた御意見に留意し、取組を進めてまいります。
61	その他全般	具体的に最終形として養毛地域をどんな場所にしたいのかが分かりません。サクセスストーリーは分かりましたが、観光客をもっと増やしたいのか、それとも今の観光客数自体は推移させて、その人達の満足度を高めたいのか。将又、二つともなのか。それであれば、何を持って達成とするのか。観光客数をカウントしたり、満足指数を測るアンケートを取るのかが分かりませんが、その指標を示せないままだと、ただの計画だけになって目的の達成未達成が分からないままお終いになります。	C	観光客の満足度の向上や観光客数の増加を図るとともに、市民が愛着と誇りを持てる場所とすることで、持続可能な地域を創出していきたいと考えています。 年間観光客数の数値目標は、計画対象エリアのみを対象に設けておりませんが、上位計画の総合計画において、秦野市全体として目標値を設定しております。また、各施設や今後新たに実施するイベント等の満足度を適宜図るなど、いただいた御意見を参考に取り組んでまいります。

ヤビツ峠・養毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
62	その他全般	表丹沢魅力づくり構想に則った計画なので、広域的な計画であると思います。ヤビツ峠だと大山との登山道があるとも書いてありますが、実は大山古道にもなっている、県道701号もあります。それも書いたらどうでしょうか。	E	県道701号は、伊勢原市の霞橋付近から本市寺山の県道70号との交差点に至る約4.9kmの道路で、県の「かながわのみちづくり計画」において、「大山と秦野を結ぶ観光交流の促進に資する道路」として位置付けられています。当該道路の整備により、計画対象エリアを含む、丹沢大山エリアに更なる人流を生み出し、経済効果をもたらすことが期待されることから、県へ早期整備を働きかけてまいります。
63	その他全般	確か、石床庵の東側に県道があったと思います。それは伊勢原市と繋がっているのですか？	E	県道701号は、伊勢原市の霞橋付近から本市寺山の県道70号との交差点に至る約4.9kmの道路で、県の「かながわのみちづくり計画」において、「大山と秦野を結ぶ観光交流の促進に資する道路」として位置付けられています。当該道路の整備により、計画対象エリアを含む、丹沢大山エリアに更なる人流を生み出し、経済効果をもたらすことが期待されることから、県へ早期整備を働きかけてまいります。
64	その他全般	ヤビツ峠周辺を舞台にした小説や自転車の漫画なども人気となっている。そのようなコンテンツも活用していただきたい。また、日本一の名水など、「日本一や全国有数」といったキーワードを活用するなど、効果的なPRに取り組んでいただきたい。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
65	その他全般	ヤビツ峠に登山し易いように、Zipparという交通機関を新設し観光地化を促進する。Zip Infrastructure は都市型自走式ロープウェイ「Zippar」による新たな輸送手段の構築を目指してい... Zippar は、街づくりに貢献する次世代交通システムです。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区 分	御意見等に対する考え方
66	その他全般	<p>計画を見せて頂きましたが、この計画は秦野視点の内向きな視点で検討されており、秦野にあるコンテンツを如何に生かすかという観点でしかないし、新東名開通に乗じて蓑毛地域が選定されたのだと読み取れました。税金を投入するのに際して、投資対効果、よくある政治家の結果責任を取らない典型例だと思います。</p> <p>視点としては市外や県外から秦野の価値を客観的に評価すべきです。秦野市はいい意味でも悪い意味では中途半端です。自然豊かといいますが、それなら箱根や山中湖に行きます。水が美味しいと言っても、それで観光喚起出来ますか？逆にこれだけの自然があるのに、東京都内に通勤出来るのです。</p> <p>県外などの客観的評価としては、</p> <p>1. スポーツ振興</p> <p>何十年前では高校のスポーツ大会が開催されていました。運動公園です。以前は野球場の改修や陸上競技場の改修をやりながら、一方では以前の古谷元市長はカルチャーパークなんかちぐはぐな政策をやっていました。スポーツの秦野を旗印にスポーツ振興に力をいれるべきです。秦野は土地が沢山あるようですが、実際にスポーツをやろうとしてもグラウンドがないことや、単なる広場でやるしかないのが実情です。例えば学童野球規格のグラウンドは戸川公園にしかありません。サッカーも学童のグラウンドはありません。次世代へのサステナビリティを考えると学童世代が思いっきりスポーツをやる環境作りが必要です。また、カルチャーパークもスポーツ施設なのか文化施設なのか意味不明です。古谷元市長の奥様が薔薇が好きだとかで、駐車場を潰して薔薇園を作ったことなんか意味がわかりません。カルチャーパークをスポーツパークに変更して、施設を充実させ、県外から大人も子供もスポーツ大会を秦野で開催させる取り組みが必要です。</p>	E	<p>計画の対象エリア外のため、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>
67	その他全般	<p>2. 登山</p> <p>やはり秦野と言えは丹沢の玄関口です。蓑毛地域全体の振興策をやれば、全てが中途半端になります。あくまでもテーマを登山に絞って有限の予算を集中的に投入すべきです。私は登山はやらないので、具体的は施策はわかりませんが、秦野駅からやびつ峠から丹沢から大倉から秦野駅の導線を集中的に施策を打つべき。何をやるかは市民参加型で、実際の登山客からヒアリングすべきです。蓑毛の地域は登山客からみれば単なる通りみちなので、いくら自然をテーマにしても、集客は難しいと思います。</p>	E	<p>本市全体の観光施策として、いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>
68	その他全般	<p>3. 自転車</p> <p>ネットで話題になり、名古屋のセブンイレブンからやびつ峠までのタイムトライアルがあるそうで、聖地になっているそうです。具体的な施策はないですが、この競技大会をやるなどの振興策と安全確保施策の両立だと思います。</p> <p>3点上げさせていただきましたが、必要なのは秦野市民視点ではなく、全国的に秦野の価値を客観的に評価して、その強みを伸ばす環境作りとプロモーション活動が必要だと言っています。役人仕事でやるのはやめた方がいいですよ。税金使うのだから、効果測定の出来る施策を期待します。</p>	C	<p>いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。</p>

ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画（仮称）案に対するパブリック・コメントに寄せられた市民からの御意見・提案等

No.	計画案該当箇所	御意見・提案等の概要	区分	御意見等に対する考え方
69	その他全般	①・大日堂は国の登録有形文化財で、県・市の指定重要文化財である平安時代の仏像等とても立派な文化財があり、もっと市民に伝えたい。 ポスターを作って駅や人の集まる所等に掲示する。 市の財産なのだから、もっとPRして欲しい（その中にはアクセス方法の記入（行き方、バス〇系統〇番のりば）めぐるコース等もあればよい。）。 ・市の広報にとり上げて欲しい。（5月22日、23日修復の為の搬出作業等も何もなかった）広報の原稿の〆切りは分かりませんが。） ・市のふるさと大使をお願いしてアピール等 ②はるたけ沢の整備	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。
70	その他全般	（表紙／計画名） 計画名にはっきりと「蓑毛」と記載されていると、この計画を見た人が蓑毛と蓑毛以外の差別を感じやすくなるので、「蓑毛」の記載を避けた方が良いと思います。	D	本計画は、表丹沢魅力づくり構想に掲げる表丹沢東エリアの県道70号を中心としたヤビツ峠・蓑毛周辺エリアを対象とした計画のため、現行のままの表記とします。
71	その他全般	（全般共通） 全体的に取り組み内容に対して、評価指標項目と合致していません。これでは、将来の希望を文字化しただけの読み物になってしまっているだけです。具体的な取り組み事項を決めないと意味がない計画になると思います。もっと、細かい事項を定めるか、もしくは別途この計画に付随する実行計画を定めた方が良いと思います。	E	55ページに示すとおり、包括的な推進組織を構築し、各施策の実施、評価、見直しを図りながら、実現に向けて取り組んでまいります。
72	その他全般	（全般共通） 全体的に税金を使う内容のピントがずれていると思います。特に道路対策は、待避所であったりナビマークであったり、道路を広げたりする目的が不明確です。ただでさえ逼迫している財政状況ですから、市民の税金を有効活用してください。	E	いただいた御意見に留意し、費用対効果の高い事業となるよう、検討してまいります。
73	その他全般	（全般共通） 16頁で紹介されている、小蓑毛の大鳥居は秦野市役所ホームページによると1859年に建立されている、とても古い歴史があるものです。今回の計画では、自然や歴史文化を始めとする大切な地域資源を次世代に残しながら、より魅力が溢れる地域創生を目指すとしていながらも、この鳥居は指定文化財ではありません。更に、とても古い物である為、現物を見れば分かりますが、損傷も少なからずある状態です。又、県道70号の道路中央にありますので、歩行者や自転車、車も往来しているので、損傷が進行して万が一倒壊などしてしまったら、大惨事は免れません。もし、今後も歴史文化資源として次世代に残す事を考えるのであれば、文化遺産に指定して、定期的な修繕の検討をお願いします。	C	いただいた御意見を関連部署等に情報提供するとともに、今後の参考とさせていただきます。